

給付型

鹿児島音成和子育英基金

2026年度 奨学生対象

募集開始:2026年4月1日(水)

申込みは申請システム「Graain」ページから
2026年4月1日募集ページ公開予定

2026年の春、大学1年生になるあなたへ
給付型奨学金(返済不要)で、将来の日本を担う学生を支援します

主な応募資格

- 2026年4月に日本の大学に入学する大学1年生
- ひとり親世帯または父母ともにいない世帯の方
- 以下の条件1つ以上該当する方
鹿児島県内に本人または親が居住している方
鹿児島県の高等学校を卒業する方
鹿児島県内の大学に通学する方
- 世帯年収が応募要件を満たした方
- 高校時の平均評定が3.5（全履修科目）以上の方

奨学金概要

- 給付年額 100万円（4年間の総額400万円）
- 募集人数 2名（予定）
- 奨学金の種類 給付型

鹿児島音成和子育英基金は、鹿児島県ゆかりの篤志家の寄附をもって設立された奨学金です

詳しくはウェブサイトご確認ください



公益財団法人 日本フィランソロピック財団

2026年度「鹿児島音成和子育英基金」募集要項

応募締切：2026年5月17日（日）まで

1. 趣旨・目的

「鹿児島音成和子育英基金」は、寄附者のふるさとである鹿児島県への深い愛情と恩返しのおもいにより設立された大学生向け給付型奨学金です。鹿児島にゆかりのある学生が経済的な理由で進学や学業の継続を諦めることなく、安心して学業に専念できる環境を提供することを目的としています。

奨学生が、ふるさとに誇りを持ち、日本が幸せでより良い国になるよう社会に貢献できる人材に育ってくれることを願って設立されました。

2. 奨学金概要

- (1) 対象：鹿児島県にゆかりのある2026年4月に日本国内の大学に在籍する大学1年生
- (2) 給付年額：100万円（4年間の総額400万円）
- (3) 募集人数：2名（予定）
- (4) 給付対象期間：2026年4月～2030年3月（最短修業年限）
- (5) 奨学金の種類：給付型奨学金（返還不要）
- (6) 給付方法：初年度は年額を9月に給付。二年度以降は年額を2回に分けて給付。6月10日に上期分（4～9月）、12月10日に下期分（10～3月）を本人名義の金融機関口座へ振込
 - ※ 給付日が金融機関等の休業日である場合は、その前営業日に給付
 - ※ 日本学生支援機構を含む他の奨学金や学費減免制度との併用可

3. 応募資格

以下のいずれの項目にも該当する者

- ① 2026年4月に日本国内の大学に入学し、応募時点で在籍する大学1年生
 - ※4年制の学部・学科生に限る。夜間部生、通信教育課程生、留学生を除く
- ② ひとり親世帯または父母ともにいない世帯であり、経済的に困難な者
- ③ 世帯年収制限が以下に該当する者

世帯人数	世帯年収（課税標準額）
2人以下	2,000,000円未満
3人	2,500,000円未満
4人	3,000,000円未満
5人	3,500,000円未満

※世帯人数とは、生計を一にしている（同じ財布・収入源で生活している）家族の人数。
同居・別居は問いません

※課税標準額とは、住民税の計算の基礎となる金額のこと。市区町村役場で発行する課税証明書で確認ができます。ご不明な場合は、発行元にお問い合わせください。

- ④ 以下のいずれかの条件に1つ以上該当する者
 - ・鹿児島県内に本人または親が居住している者
 - ・鹿児島県内の高等学校を卒業した者
 - ・鹿児島県内の大学に通学する者
- ⑤ 高校時の平均評定が3.5以上（全履修科目）の者
- ⑥ 日本国籍の者
- ⑦ 「奨学生の義務と留意事項」に同意できる者

4. 応募方法と必要書類

(1) 応募方法

電子申請システム「Graain」より願書等を受付いたします。

※Graain 利用方法は「9. Graain 利用方法」をご参照ください。

(2) 必要書類

① 願書（応募フォームより入力）

② エッセイ

テーマ「鹿児島の若者がふるさとに誇りを持つためにはどのような仕組みが必要か、またあなたがそれに貢献できるなら何ができるのか」（1200字程度）

③ 顔写真

④ 大学の在学証明書

⑤ 高校の成績証明書

⑥ 住民票の写し

※本人を含む同一生計の世帯全員（単身赴任や別居の場合も同一生計の場合は全員分提出してください）

※発行日から3ヶ月以内・続柄記載あり・本籍地及び個人番号は省略

⑦ 令和7年度課税証明書（令和6年1月1日～12月31日）

※父母等扶養者の課税証明書

※応募者が独立生計（生計維持者）の場合：応募者本人の証明書

※生活保護受給中の場合：生活保護受給証明書または決定通知書

※収入がない場合も必ず提出してください

5. 選考方法

第一次選考は書類審査、第二次選考は面接（オンライン）を行います。

6. 募集スケジュール

応募受付開始 : 2026年4月1日（水）

応募受付締切	: 2026年5月17日(日)
一次選考結果通知	: 2026年6月中旬(予定)
二次選考(面接)	: 2026年7月上旬(予定)
最終結果通知	: 2026年7月下旬(予定)
授与式	: 2026年9月中旬(鹿児島県内にて開催予定)
奨学金給付	: 2026年9月中(予定)

7. 内定後の提出書類

- 奨学金給付申請書 兼 誓約書

8. 奨学生としての活動

- 奨学生に採用された方は、授与式にご出席ください。
- 毎年度の給付前に、生活状況などをご報告いただきます。
※詳細は、別紙「奨学生の義務と留意事項」をご確認ください

9. Graain 利用方法

- (1) 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。
<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>
- (2) ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、2026年度「鹿児島音成和子育英基金」を選択してください。
※選択・申請は2026年4月1日から利用できるようになります
- (3) 画面の案内に従って必要情報を入力し、ご用意いただいたすべての必要書類を申請画面からご提出ください。

<注意事項>

応募後のご連絡、選考結果通知、奨学生として採択された後のご連絡等は、「Graain」からご案内を差し上げます。必ず同システム内の通知をチェックしてください。

参考 [Graain 新規アカウント登録マニュアル](#)
[Graain 申請者用操作マニュアル](#)

10. 問い合わせ先

メールでお問い合わせください

メールアドレス : info(アットマーク)np-foundation.or.jp ※(アットマーク)は@に変更してください
 メール件名 : 「鹿児島音成和子育英基金について」
 締切日時 : 2026年5月15日(金) 午前9:00まで
 ※回答まで数日を要する場合があります

奨学生の義務と留意事項

1. 義務

- (1) 奨学生は毎年度、成績証明書・在学証明書・生活状況報告書を期日までに提出していただきます。
- (2) 奨学生は、次のいずれかに該当する場合は、ただちに当財団事務局へ届け出てください。
 - ① 留年・休学・復学・海外留学・転部・転学または退学するとき
 - ② 停学その他の処分を受けたとき
 - ③ 財団に登録した情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき
- (3) 他の奨学金や大学授業費免除などとの併用は可能です。ただし、ご利用になる場合は、事前に制度名と金額を当財団事務局へお知らせください。

2. 留意事項

- (1) 奨学金の休止
当財団は、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の給付を休止します。
 - ① 上記に定める義務を果たさなかったとき
 - ② 奨学生が休学または長期にわたって欠席したとき
- (2) 奨学金の復活
奨学金の給付を休止された者が、その事由が止んで当財団に願い出たときは、奨学金の給付を復活することがあります。
- (3) 奨学金の廃止
奨学金の継続については、1年毎に見直しを行い、著しい成績不良や奨学生としてふさわしくない生活態度等が見受けられた場合は、給付を終了する場合があります。奨学生が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当財団は、奨学金の給付を廃止し、奨学生としての受給資格を失います。
 - ① 在学する大学で処分を受け学籍を失ったとき
 - ② 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したとき
 - ③ 傷い傷病などのために成業の見込がなくなったとき
 - ④ 学業成績または操行が不良となったとき
 - ⑤ 奨学金を必要としない理由が生じたとき
 - ⑥ 虚偽の報告が認められたとき
 - ⑦ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき
- (4) 奨学金の辞退
奨学生は、いつでも当財団に奨学金の辞退を申し出ることができます。
- (5) 奨学金の返還
2.(3)⑥の事由によって奨学金を廃止した場合は、奨学金の返還を求める場合があります。

以上